

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2022年6月23日

福岡県知事
(市長) 殿

提出者
住所 福岡市博多区下川端町3-1
氏名 株式会社アイ工務店 福岡支社 原 辰也
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 092-292-6262

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

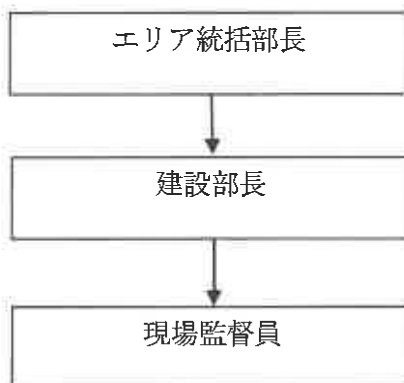
事業場の名称	株式会社アイ工務店 福岡支社 (県域内の工事)
事業場の所在地	福岡市博多区下川端町3-1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	1億円
③ 従業員数	70名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR A[工事現場] --> B[収集運搬] B --> C[中間処理] C --> D[再生資源] B --> E[埋立処分] </pre>

(日本産業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和4年度）実績】		別紙の通り	
	産業廃棄物の種類			
① 現状	排出量		t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	排出量		t	t
	(今後実施する予定の取組) 適正な出荷数量の精度を上げる。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なるべく混合廃棄物を排出しないよう、分別に取り組む。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】別紙の通り	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組)	
<p>「木くず」について、再生資材として販売している処分業者へ委託している。また、「紙くず」の一部については、再生資材として販売している処分業者へ委託している。</p>		

② 計画	【目標】別紙の通り	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
前年通りに対応する。		
※事務処理欄		

